

# 45人の認知症サポーターが 誕生しました

1月25日、市役所1階多目的ホールにて、認知症サポーター養成講座が開催されました。この講座は、認知症についての正しい知識をより多くのかたに理解していただくことを目的に企画されたもので、講師を務められた坂東市認知症キャラバン・メイトの菅沼康次氏からは、認知症の病態や症状、認知症のかたへの接し方などの講義が行われ、新たに45人のサポーターの輪が広がりました。

認知症になっても安心して暮らせるように…

**あなたも認知症サポーターに  
なりませんか**



認知症サポーターは、養成講座を受講したかたなら誰でもなることができる地域の応援者です。サポーターになったからといって、なにか特別なことをする必要はありません。偏見をもたず、認知症について正しく理解して、認知症のかたやそのご家族を温かく見守ることがサポーターの役割です。

養成講座を受講を希望するかたは、坂東市地域包括支援センターまでお問い合わせください。

